

ジャッキアップ工法による 改修工事の施工報告

The construction report of the repair work by a jack up construction method.

▶キーワード：東日本大震災、復旧・復興、沈下修正、ジャッキアップ

大熊智也*

*北日本（支）東北（支）

概要

本工事は、平成23年3月11日午後2時46分発生の東北地方太平洋沖地震により被災し、建屋全体が斜めに傾いた事務所棟を水平に沈下修正する工事である。

工事の概要としては既存基礎下を掘削し反力杭と油圧ジャッキにより沈下修正したのち基礎躯体を補強するものであり、本稿はその施工報告である。

成果

- 被災地復旧を担う油槽所の操業を停止させることなく施工できたことで、地域に貢献できた。
- ジャッキアップ工法により、建替案と比べ工期を半分程度とすることができた。
- スクラップアンドビルドとせず改修工法を選択したことで、地球環境の保全に役立てることができた。
- 特殊工法であるジャッキアップ工法を経験したことで、技術力の向上につながった。



写真一 建屋基礎下既存杭



写真二 鋼管杭圧入



写真三 ジャッキアップ



写真四 全景